



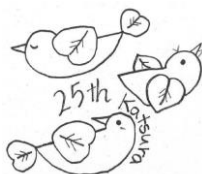
横浜市立桂小学校

桂小だより

KATSURA NEWS LETTER

12月号
令和2年11月30日

Web: <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/katsura/>
学校についての詳細や学校生活についてはHPをご覧ください。
E-mail: y3katura@edu.city.yokohama.jp 桂小学校HPのQRコードはこちら→



人権週間に寄せて

校長 寺澤 みゆき

国際連合は1950年（昭和25年）12月4日の第5回総会において、世界人権宣言が採択された日である12月10日を「人権デー」と定め、全ての加盟国及び関係機関に対し、この日を祝賀して人権活動を推進するための諸行事を行うように要請する決議を採択しました。それを受け、わが国でも1949年（昭和24年）から毎年、人権デーである12月10日を最終日とする1週間（12月4日から12月10日）を人権週間としました。

さて、人権とは何でしょうか。人権とは、「人間が人間らしく生きる権利」です。これは、皆、人は生まれながらにもっている命が守られ幸せになるための権利で、日本国憲法でもすべての国民に保障されているものです。

しかし、世界中や我が国、そして身の周りでも、その当たり前権利が侵害されている事柄を見聞きすることが多い日々です。自分の権利ばかり主張し、自分勝手な行動をしたら、嫌な思いをする人もいます。お互いが相手の立場を考え、思いやりの気持ちをもって相手に接すればよい。それが人権を尊重すること。頭では分かっている、つい自分本位の考えが優先し、身勝手な発言や行動をしてしまう日常。私たち大人がまずは反省し、自分を正さなくてはいけないことだと思います。

そして、これからのグローバルな社会で活躍していくであろう子どもたちには、世界各国の人々と調和できるよう、豊かな人権感覚を身に付けていってほしいと強く思います。

本校では11月30日（月）～12月4日（金）の1週間を人権週間として、朝会での講話、担任による授業、外部講師を招聘しての授業など、発達段階に応じて人権について考える取組を行っていきます。人権週間に先駆け、11月24日（火）の朝会では、私の教員時代のエピソードを話し、子どもたちに来週までの宿題を出しました。

内容は、『「自分の周りにいる人」の好きなところ探しと「自分」の好きなところ探し』です。自分の好きなところやよいところはすぐ見つかるけれど、周りの人の好きなところ、よいところに気がつきにくい子もいれば、逆に、自分の好きなところがなかなか見つけられない子もいるのではないのでしょうか。

周りの人の好きなところやよいところをたくさん見つけられたら、その人のことをもっと好きになるでしょうし、その人もきっと嬉しくなります。また、自分のよいところをたくさん見つけられたら、自分のことをもっと好きになれるでしょう。そのようなことから、子どもたちがこの宿題を通して、一人ひとりにはそれぞれ違うよさや素敵なおところ、個性があることに気づいてほしいと思っています。

人権尊重の第一歩は、自分と、自分の周囲の人々を大切に思い、尊重するところから始まります。この人権週間では、子どもも私たち大人も立ち止まり、自分や周りの人々の内面に目を向け、自分の中に思いやりの心を育てていきたいものです。

「誰か」のこと じゃない。



人権週間

12月4日～10日